

ドイツ国法学コレクション (シュトラスブルク大学法学部旧蔵)

シュトラスブルク大学法学部が旧蔵していたドイツ国法学(憲法・行政法)関係のコレクション。同大学は 1872 年に設立され、ドイツ公法における最も著名な学者の一人であるパウル・ラーバント教授が「国家学」に焦点を当てた法学部の開設と拡張に尽力した。本コレクションはそのラーバント教授の指導の下、蒐集された貴重な文献集成で、以下の 7 つのセクションから構成されている。

1. 基礎資料
2. ドイツ国家法・憲法
3. ドイツ国法学史
4. ドイツ行政法
5. 財政法
6. 国際法
7. 法哲学・法学方法論

総点数は 3,227 冊からなり、「ドイツ帝国国家法」初版をはじめとするラーバント教授の著書作はもとよりアレント、ブルンチリ、カルカー、グナイスト、イエリネック、ケルゼンらの著作やローマ法大全、ドイツ法制史関係の貴重な資料も含まれており、ドイツ公法学の重要な文献はすべて網羅されている。

(平成 16 年度文部科学省私立大学等研究設備整備費等購入資料)

請求番号:323.3/881/v. (一部、貴重室での所蔵あり)